

# 平成 27 年台風第 11 号に係る関係省庁災害警戒会議

## 議 事 次 第

日時：平成 27 年 7 月 15 日（水） 15：30～  
場所：合同庁舎 8 号館 3 階 災害対策本部会議室

1. 山谷内閣府特命担当大臣（防災）挨拶
2. 今後の気象の見通し
3. 各省庁の対応状況
4. その他





永田クラブ  
経済研究会  
国土交通記者会 へ貼り出し

平成27年7月15日  
内閣府（防災担当）

## 山谷内閣府特命担当大臣（防災）から国民への呼びかけ （平成27年台風第11号への対応について）

標記について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

- 1 台風第11号は、明日夜から17日にかけて、西日本に接近・上陸するおそれがあり、西日本から東日本では明日から、非常に激しい雨、猛烈な風、海は大しけとなる見込みです。  
台風の動きが遅く、雨量がかなり多くなるおそれがあります。  
死者・行方不明者98名の被害を出した平成23年紀伊半島大水害の台風と進路も似ていることから注意が必要です。  
昨年の広島の土砂災害も踏まえ、人命に直結する土砂災害などに対して、特に嚴重な警戒が必要です。
- 2 国民の皆様には、自らの身を守るため、市町村からの勧告等がなくても、気象情報などに注意して、少しでも危険を感じたら、躊躇なく積極的に避難するよう心掛けてください。  
避難場所まで行くことが危険だと感じたら、近隣のより安全な場所に、外へ出ることがすでに危険だと感じたら、屋内の2階、3階等の谷側（山の反対側）に避難してください。  
水路・海岸等には絶対に近づかないでください。
- 3 重ねて、国民の皆様には、空振りを恐れず、積極的に自らの身を守る行動をとっていただくようお願いいたします。

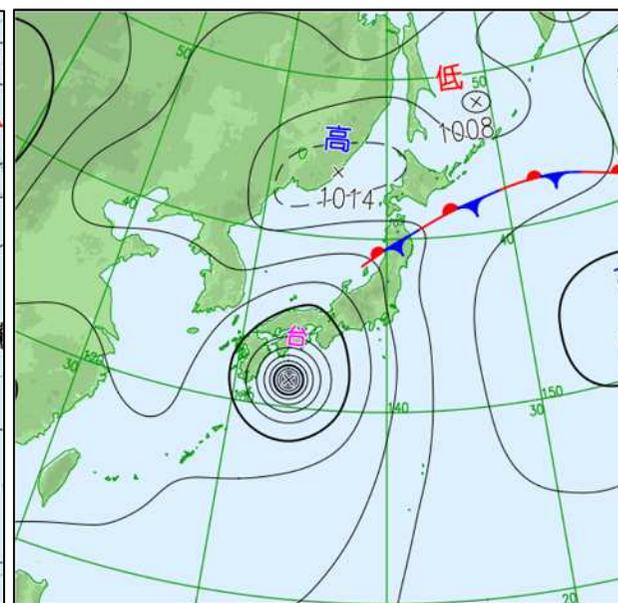
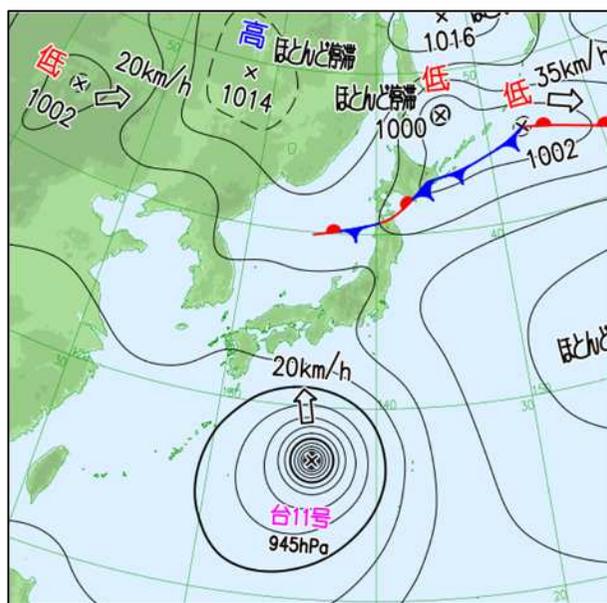
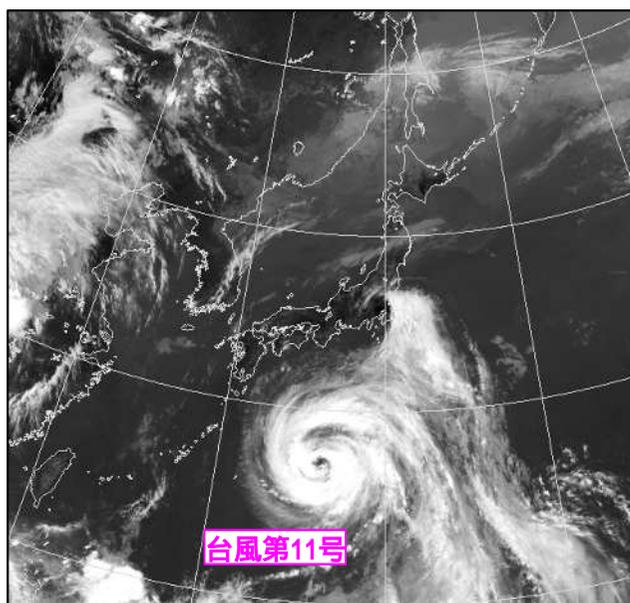
#### <問合せ先>

内閣府 政策統括官（防災担当）付参事官（災害緊急事態対応担当）付 熊澤、武山  
TEL：03-3501-5695（直通）

平成27年7月15日12時00分現在

大型で非常に強い台風第11号(15日12時、945hPa最大風速45メートル)は紀伊半島のはるか南の海上を時速20kmで北へ進んでいる。今後も、比較的ゆっくりとした速度で北上し、強い勢力を維持したまま、明日16日には四国や紀伊半島、九州に接近し、明日16日夜遅くから17日(金)にかけて上陸するおそれがある。

- < 暴風・高波 > 台風の接近に伴い、四国では明日16日から17日(金)にかけ猛烈な風、猛烈なしけとなる。九州、近畿、中国、東海地方でも非常に強い風が吹き、大しけとなる。暴風、高波に厳重に警戒。
- < 大雨 > 台風の接近に伴い、広い範囲で大雨となるおそれがある。東日本や西日本の太平洋側では今日15日夜から雨が降り始め、東海、近畿、四国を中心に明日16日から17日(金)にかけて非常に激しい雨が降り、局地的に猛烈な雨が降る。土砂災害や洪水、低い土地の浸水に厳重に警戒。
- < 高潮 > 進路にあたる湾・沿岸では高潮に警戒。
- < 竜巻突風 > 台風から離れた場所でも竜巻などの激しい突風が発生するおそれ。十分注意。  
最新の台風情報や地元気象台の発表する気象情報等に留意。



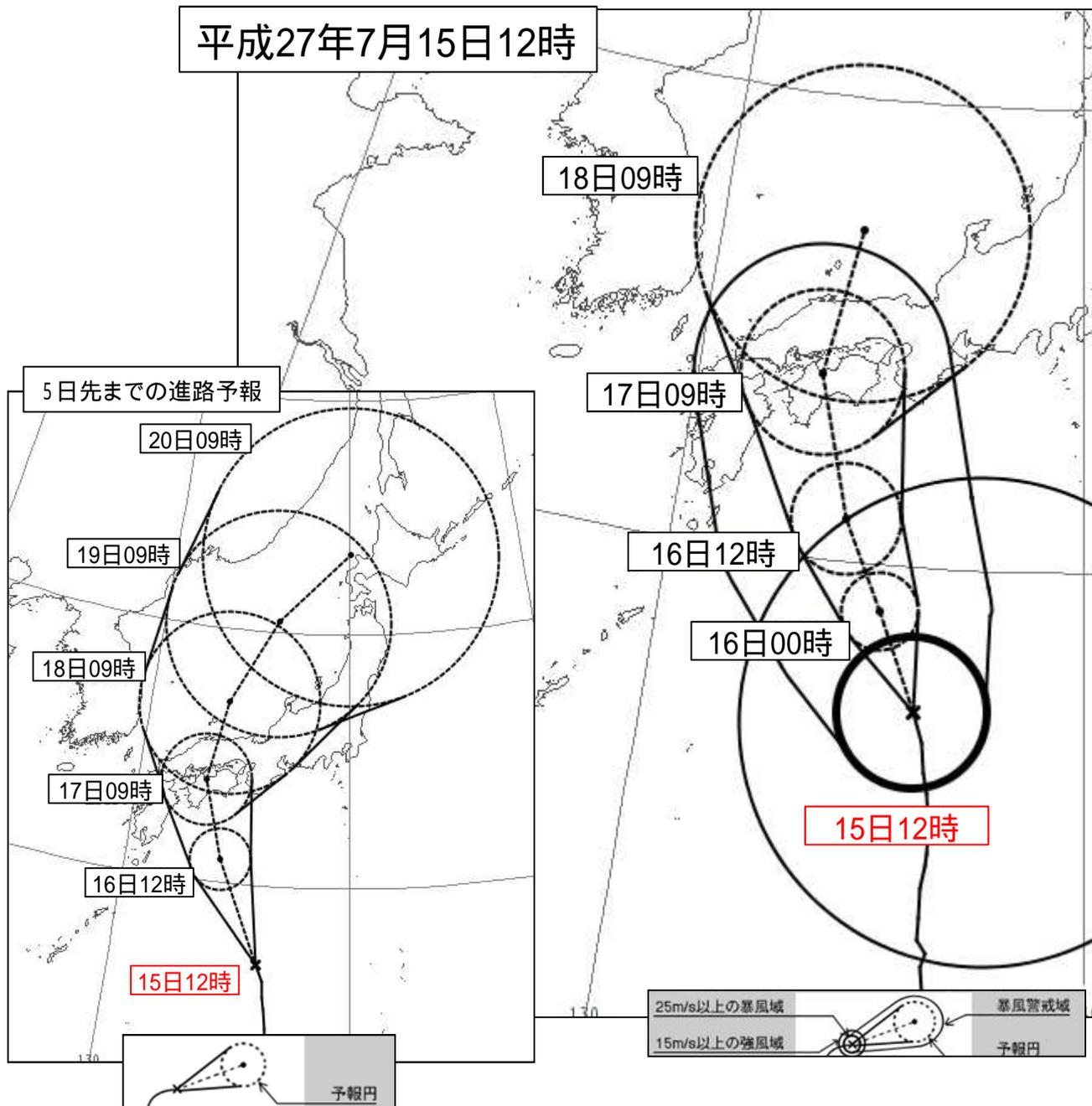
気象衛星(赤外) 7月15日12時

実況天気図 7月15日12時

予想天気図 7月16日21時

# 台風第11号の進路予想

平成27年7月15日12時



台風第11号 (ナンカー) 平成27年07月15日 12時45分 発表

<15日12時の実況>	
大きさ	大型
強さ	非常に強い
存在地域	日本の南
中心位置	北緯 27度05分(27.1度)
	東経 136度05分(136.1度)
進行方向、速さ	北 20km/h
中心気圧	945hPa
中心付近の最大風速	45m/s
最大瞬間風速	60m/s
25m/s以上の暴風域	全域 170km
15m/s以上の強風域	東側 700km
	西側 390km
<16日12時の予報>	
強さ	非常に強い
存在地域	四国沖
進行方向、速さ	北北西 20km/h
中心気圧	945hPa
中心付近の最大風速	45m/s
最大瞬間風速	60m/s
予報円の半径	130km
暴風警戒域	全域 300km
<17日09時の予報>	
強さ	強い
存在地域	四国
進行方向、速さ	北北西 15km/h
中心気圧	970hPa
中心付近の最大風速	35m/s
最大瞬間風速	50m/s
予報円の半径	200km
暴風警戒域	全域 310km
<18日09時の予報>	
強さ	-
存在地域	山陰沖
進行方向、速さ	北 15km/h
中心気圧	990hPa
中心付近の最大風速	23m/s
最大瞬間風速	35m/s
予報円の半径	410km
<19日09時の予報>	
存在地域	日本海
進行方向、速さ	北北東 20km/h
予報円の半径	520km
<20日09時の予報>	
存在地域	日本海
進行方向、速さ	北東 20km/h
予報円の半径	700km

# 雨・風・波に警戒を要する期間

	15日		16日			17日		
	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜
九州南部			←→					
九州北部				←→			←→	
四国			←→			←→		
中国				←→			←→	
近畿			←→			←→		
東海			←→			←→		
関東甲信			←→					
伊豆諸島 小笠原	←→		←→					
南大東	←→							

警戒期間は、台風の色度や進路によって大きく変わります。各地の気象台が発表する最新の気象情報を利用してください。

- 大雨・洪水: ←→
- 暴風: ←→
- 高波: ←→
- 高潮: ←→

今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

( 気象警報・注意報: <http://www.jma.go.jp/jp/warn/> )

( 各地の気象情報: <http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/> )

# 今後の防災上の警戒事項〔量的予想〕

## 暴風

・16日の最大風速（最大瞬間風速）

四国地方	3 5メートル	{ 5 0メートル }
九州北部地方、九州南部	2 5メートル	{ 3 5メートル }
近畿地方	2 3メートル	{ 3 5メートル }
中国地方、東海地方	2 0メートル	{ 3 0メートル }
小笠原諸島	1 8メートル	{ 3 0メートル }

・17日は、西日本と東海地方で20メートル以上の非常に強い風。

## 高波

・16日の波の高さ

四国地方	1 0メートル
近畿地方、東海地方	8メートル
九州南部	7メートル
九州北部地方、伊豆・小笠原諸島、大東島地方	6メートル

・17日は、西日本・東日本の太平洋側で6～8メートルの大しけ  
四国地方では10メートルの猛烈なしけ

## 高潮

・台風の前線に当たる西日本では、16日から17日にかけて高潮に警戒。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

（全般台風情報：[http://www.jma.go.jp/jp/typh/typh\\_text.html](http://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html)）

（各地の気象情報：<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>）

# 今後の防災上の警戒事項〔量的予想〕

## 大雨

- ・16日から17日にかけて、四国・近畿・東海の太平洋側を中心に、1時間50ミリ以上の非常に激しい雨、局地的には1時間80ミリ以上の猛烈な雨のおそれ。17日にかけて、西日本・東日本・東北地方の広い範囲で大雨となる。

### ・16日12時までの24時間雨量(多いところ)

東海地方	300ミリ
近畿地方	200ミリ
関東甲信地方	150ミリ
四国地方	100ミリ

### ・17日12時までの24時間雨量(多いところ)

四国地方	600～800ミリ
近畿地方、東海地方	400～600ミリ
関東甲信地方	200～300ミリ
中国地方・東北地方	100～150ミリ

## 竜巻などの激しい突風

- ・台風から離れた地域でも発生するおそれ。要注意。

今後の予想を含めた最新の情報は、各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(全般台風情報：[http://www.jma.go.jp/jp/typh/typh\\_text.html](http://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html) )

(各地の気象情報：<http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/> )